

令和6年度幼稚園及び幼稚園型認定こども園に係る 確認監査(実地指導)の復命及び報告について

1. 実地指導の根拠

- (1) 確認監査
子ども・子育て支援法第14条第1項及び第30条の3
- (2) 業務管理体制検査
子ども・子育て支援法第56条第1項

2. 対象施設

27 施設 (別紙日程表参照)

3. 復命書

別紙のとおり

4. 監査結果の全体的な概要

各施設別の監査結果は、別紙「復命書」のとおりであり、今回の確認監査で「指摘事項」として通知文書に記載し、直ちに改善報告を求めるような事項は見受けられなかった。

また、改善が必要と思われる事項について、施設で強く意識すべき内容を「監査メモ」として書面で通知する事項も見受けられなかった。

～「指導事項」の内訳件数～

	対象施設数	監査種別	実地指導から監査への移行	指摘(文書指導)	メモ	口頭指導	合計
幼稚園	市立：4園 私立：12園	確認監査(給付費)	0件	0件	0件	6件	6件
		確認監査(無償化)		0件	0件	4件	4件
		検査	0件	0件	0件	0件	0件
		計	0件	0件	0件	10件	10件
幼稚園型認定こども園	11園	確認監査(給付費)	0件	0件	0件	11件	11件
		確認監査(無償化)		0件	0件	1件	1件
		検査	0件	0件	0件	0件	0件
		計	0件	0件	0件	12件	12件
合計	27園	確認監査(給付費)	0件	0件	0件	17件	17件
		確認監査(無償化)		0件	0件	5件	5件
		検査	0件	0件	0件	0件	0件
		計	0件	0件	0件	21件	21件

※令和元年5月30日付「児童福祉法に基づく保育所等の指導監査の効率的・効果的な実施について」に基づき、業務管理体制検査は省略。

【参考】復命書に記載する基準

▼指導事項

関係法令と照らし合わせて、改善が必要な事項

- ①指摘：至急、改善が必要な事項として通知文書に記載し、改善報告を求めるもの。
- ②メモ：改善が必要な事項ではあるが、緊急性はないものと判断された事項をメモ文書として伝えるもの。（改善報告は求めないが翌年度の監査で状況を確認する）
- ③口頭指導：改善が必要な事項ではあるが、口頭指導で足りうる軽微な内容のもの。

▼助言・意見・要望等

改善の必要はないものの、更なる質向上のため、担当者の所感や要望を伝えた事項

5. 主な指導事項(メモに関する部分)

(1) 確認監査（給付費）

- ・特になし。

(2) 確認監査（無償化）

- ・特になし。